



サイファイ研究所 ISHE 主催

<http://science-he.blogspot.jp/>

## 第13回 サイファイ・カフェSHE

### 『テアイトス』に見るプラトンが考えた科学

講師：矢倉英隆

(サイファイ研究所 ISHE & フランソワ・ラブレー大学)

日時：2018年6月15日(金)

午後6時30分～午後8時30分

会場：恵比寿カルフル B 会議室

東京都渋谷区恵比寿4丁目4-6-1

恵比寿MFビル地下1F



参加費：一般 1,500 円、学生 500 円

(コーヒー/紅茶が付きます)

終了後、参加者の懇親を兼ねた会を予定しています。

参加を希望される方は、[she.yakura@gmail.com](mailto:she.yakura@gmail.com) までお知らせください。

## 会の概要

西欧哲学の重要なテーマの殆どは、プラトンによって考えられているという認識があります。特に意識してはいなかったのですが、昨年のカフェフィロ PAWL ではプラトンを続けて取り上げました。想像以上に興味深い議論ができたのではないかと思います。これからは多少とも意識してプラトンを読んで行きたいと考えています。今回は、『テアイテトス』を読みながら、プラトンが考えた科学あるいは知識の基盤を考える予定です。本は、岩波文庫、ちくま学芸文庫などで手に入ります。いつものように講師のプリズムを通して見えてきたところを概説した後、議論を展開していただきます。このテーマに興味をお持ちの皆様の参加をお待ちしております。

## 講師の紹介

---



講師：矢倉 英隆

サイファイ研究所 ISHE 代表 &  
フランソワ・ラブレー大学客員研究員

HP: フランスの哲学的生活  
<http://hidetakayakura.blogspot.com/>

2007年：東京都医学研究機構（現東京都医学総合研究所）で免疫学の研究生活を終える

2007年～2016年：パリ大学大学院で科学と医学の哲学を学ぶ（哲学博士：ソルボンヌ大学パリ・シテ）

2016年：フランソワ・ラブレー大学で科学と医学の哲学研究を始める

2011年：科学から人間を考える試みとして[サイファイ・カフェ SHE](#) を始める

2012年：雑誌「医学のあゆみ」にエッセイ『[パリから見えるこの世界](#)』の連載を始める

2013年：[サイファイ研究所 ISHE](#) を設立

2014年：生き方としての哲学を語り合う[カフェフィロ PAWL](#) を始める

2016年：[サイファイ・カフェ SHE 札幌](#) を始める

2017年：科学者が科学を文化にする[サイファイ・フォーラム FPSS](#)、フランス語のテキストを読み哲学する[ベルクソン・カフェ](#)、パリで科学と哲学と生き方を語る[パリカフェ](#) 始める

---